

美しい自然をそのまま生かした緑のオアシス…

■錦織公園の概要

豊かな緑の中で自然とのふれあいを楽しんでいただける公園として、昭和50年に都市計画決定された緑のオアシスです。

62年にやんちゃの里、梅の里が一部開設後順次開設し、平成11年春に水辺の里、平成12年春にきつつきの森がオープンしました。開設面積は65.7ha(計画面積の約90%)となり、甲子園球場の約16倍もの広さです。ハイキング気分での四季の移ろいを満喫してみてください。

●どんぐりの森



ここでは、自然と人がうまくおりあってきた自然【里山】の復元を目指しています。散策だけでなく野鳥や草花の観察、樹林の管理(間伐や下刈り)などの作業が体験できます。

●やんちゃの里



売店や自動販売機があり、大型の複合遊具が3基設置されています。また、大小様々な滑り台が11種類あります。大きなターザンロープも設置されていて、子どもたちに大人気のエリアとなっています。

●展望台・つつじが原



モチツツジ、ヤマツツジなどのツツジ類の花が4月ごろになると一面に咲きほこります。最も高い所には展望台があり、金剛山、葛城山、岩湧山などの大パノラマはみごと。

●水映えの森

赤穂池、奥の池の背後にひろがる林には、スギ林やマツ林がひろがっています。池に映える森が美しく、貴重な保護林として守っていきます。

●石畳の里



自然石と芝生によって、ひろがりある空間を創造しています。

●パークセンター

1階はトイレ。2階には展示コーナーが設けられ、河内の文化や歴史、公園に関する詳しい情報が集められています。休憩コーナーもあります。



- 禁煙エリア**
- パークセンター
 - 公園管理事務所
 - 河内の里
 - 里の家
 - やんちゃの里
 - 水辺の里(6カ所)



錦織公園の主な開化カレンダー

1月	サザンカ
2月	スイセン
3月	ウメ(河内の里、梅の里)
4月	ミツマタ(河内の里)
5月	コキヤナギ
6月	コキヤナギ
7月	アジサイ(桜木の里、河内の里)
8月	ハギ(河内の里)
9月	アジサイ(桜木の里、河内の里)
10月	サツキ(河内の里)
11月	ツツジ
12月	ツツジ

●水辺の里



ユラユラブリッジやかごに乗って移動する谷渡りなど、ネットと丸太を組み合わせた大型木製遊具「ぼうけんとりで」「こどもとりで」が子供たちに人気。スピードを楽しむなら大きな「わんぱくすべり台」にチャレンジ。

●きつつきの森

アカマツやコナラを主とした、この地域の典型的な林の中をめぐると小径を散策してください。林や池、動植物などの自然を保全していく地区です。

●尾根の花径

山々をめぐると小径を、四季の花々を楽しみながら散策してください。峠の吊り橋からのながめも最高です。

さて、あなたは何種類の草花の名前を知っていますか？

●すすきの丘

松林の間にぽっかりとあいたスキの草原。ここでは、スキ、ハギ、オミナエシ、リンドウ、キキョウといった草花が観察できます。

●しゃくなげの谷

谷に咲きみだれるしゃくなげを、展望デッキから立体的に楽しめます。デッキ付近のオオシマザクラは見事。

●桜木の里



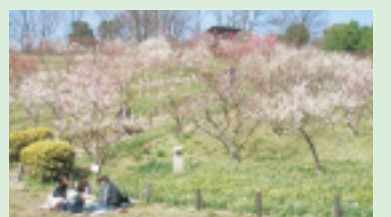
芝生の広場にはソメイヨシノがたくさんあり、花見を楽しむ人たちににぎわいます。中央のトンネルをぜひ通ってみてください。

●ドレミの小橋



備え付けのマレット(ばち)でたたくと、「ふるさと」や「七つの子」のメロディーが流れます。その秘密は…実際にたたいてみてのお楽しみ!

●梅の里



ウグイスも喜びそうな梅の里。25種の梅の木が約400本もあります。梅の香にうもれての観梅は寒さも忘れてしまいます。

※人と自然がふれあう美しい公園をつくるためゴミはもって帰りましょう。